

推薦の言葉

福岡教育大学名誉教授
内山 信

近年、「学力の低下」に関するニュースが様々な場やメディアで取り上げられています。では、「学力を向上させる」ことがなぜ大切なのでしょうか。

私は、子ども達の学びや遊びの場、成長と共に広がり巣立っていく社会など、彼らを取り巻く環境がめまぐるしく変化する昨今、しっかりとした自己を持ち、これからの未来を切り拓く力の基礎となるからではないか、と思います。

日々の生活から得る知識や知恵、聞く・読む力をはじめ、観察・分析・推理する力、理解しようとする意欲、そして感性と社会性は、子ども達がこれからの時代を逞しく生き抜くために必要な基本的要素であり、それらを磨き、バランス良く伸ばさせ、応用できる力を定着させることが「学力の向上」だと考えています。

また、それらの学力は自然に任せて伸ばすものではなく、子ども達の持つ知的好奇心を刺激し、考える機会を与え、知る喜びや自己を表現する経験を繰返し、積み重ねていく中で育まれるものです。

併せて、子ども達の知的意欲をかきたて、思考や理解、表現を促すサポートをし、安全でより良い環境を整えることが私たち大人の役割ではないでしょうか。

今、皆さまの手にある本書は、受験のプロフェッショナルと言われる教育研究所“カーサ・フェミニナ”の長年の研究と経験、実績に基づいて作られ、日々、情報の更新と内容のブラッシュアップがなされた素晴らしいテキストです。

本書が、皆さま方の教育の心強いパートナーとなり、子ども達の未知なる能力が開花することに役立てられることを祈って推薦の言葉と致します。